

架空線等接近警報システム

架空線、信号機、標識等上空物への接触による損害事故防止のための補助用品です。作業中のオペレーターにバックホウのブームが上武の架空線、信号機、標識等上空物等に接近したときに、「ブザー音」と「光」で警戒ラインへの接近を知らせる安全補助装置です。警戒ラインは水平に対する絶対角度で設定していますので、不陸や勾配のある箇所など機体が傾いた状態でも常に一定の高さで警報します。さらに、事前にオペレーター自身が傾斜を設定するため、KY活動にもつながります。

■架空線等接近警報システム警報イメージ

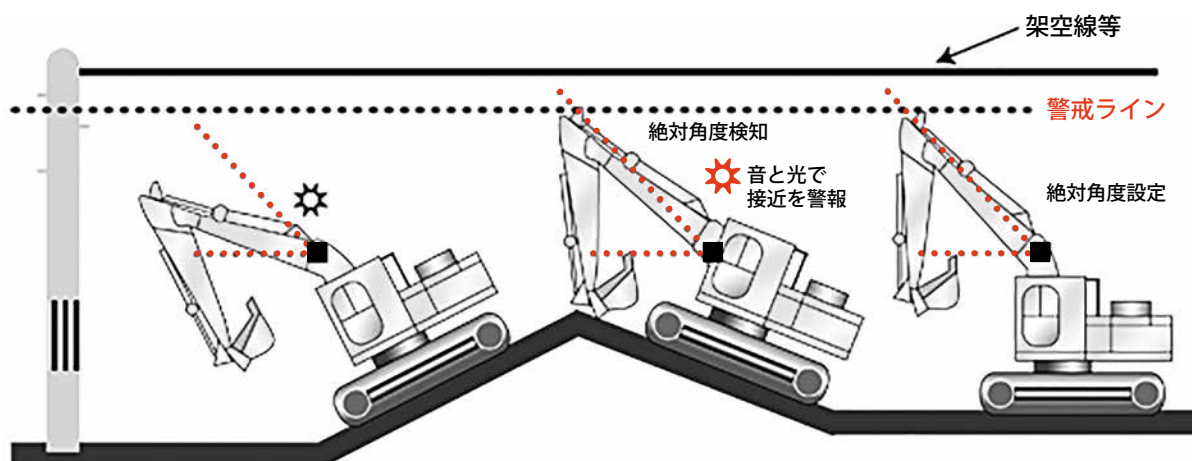


警報LED〈光(LED)で警報〉

警報時(赤色)

傾斜検出センサー〈光(LED)で警報〉

警報時(赤色)



取り付け、操作は簡単に行えます

- ① 運転席に「コントローラ」、ブームに「傾斜検出センサー」を取付け、「センサー接続ケーブル」で接続する。
- ② 「警報LED」をブームの先端部に取付け、ケーブルを「傾斜検出センサー」に接続する。
- ③ 「コントローラ」の電源を確認し、角度設定ボリュームを「高」の位置にセットする。
- ④ センサー設定スイッチを「入」側にし、警報したい角度までブームを上昇させる。
- ⑤ 「コントローラ」の角度設定ボリュームを警報が始まる位置まで左に回す。
- ⑥ 警報が止まる境界部まで角度設定ボリュームを戻し、警報が始まる側へ微調整する。

これで設定は完了します。

※架空線等の無い場所で、高さを計りながら警報確認しましょう

機械名	架空線等接近警報システム	
商品コード	NZD	
メーカー	エヌディーリース	

■コントローラ(耐水、耐震動、耐モータノイズ)

スピーカー出力	dB	大80/小65/消音
赤外線照射	度	160
連続使用時間	h	16

■傾斜検出センサー(耐水、耐震動、耐スパークノイズ)

検出(傾斜角度)	度	1単位(最大120)
----------	---	------------

■構成品

標準構成品	コントローラ、傾斜検出センサー、警報LEDセンサー、センサー接続ケーブル、充電器、シールドケーブル、シガーソケット、収納ケース、収納配置図、取扱説明書
-------	---

※上記は参考数値です。若干仕様が異なる場合もあります。